



おしゃべりかわらばん



ボランティアでお役に

車いすの操作法や介助法を学びました。車いすにも乗ってみましたが、道路の段差がとて大変だと実感しました。移送用の車に乗せるための介助もスムーズにできたし、機会があればボランティアとしてお役に立ちたいですね。

運転ボランティア講座を受講した長谷川恵子さん(牛島)



運転ボランティア講座
車いすごと乗せることができる軽自動車(移送車)を使用します。普通運転免許のあるかたが対象。定員10人。受講無料。
とき/10月27日(土)午前10時~正午 ところ/市老人福祉センター

申し込み 10月22日(月)まで市ボランティアセンター ☎(862)9774

応急手当は迅速に!

救急車に同乗して、病院に搬送されるまでの患者さんの処置状況がイメージできました。今日の経験は、必ず職場でいかします。みなさんも救命講習会などに参加して一秒でも早い応急手当を心がけてくださいね!



土崎消防署で一日救急隊長を体験した藤田正子さん(組合病院看護婦)

り際に「大事に乗ってね〜」。友人たちは新品を買っても大差ないって言うけど、再生自転車のほうが、大事に乗らなきゃっていう気持ちになります。加々谷卓史 32歳・新屋
中通の日赤跡地に温水プールを作っていただけじゃないか。運動施設が街の真ん中にあつたら、利用する人が増えるんじゃないでしょうか。健康な街づくりのために(ペンネームいわたん 48歳・南通)
広報を今回読んでみたら、ためになることがたくさんあったので、これから読もうと思えます(柴田未希 12歳・土崎港)

係からひとこと

十数年来、子育て相談を担当されているかたのお話を伺いました。印象的だったのは、「人間は喜怒哀楽のある生き物ですよ。激しく怒るときがあるから、ものすごく愛おしいと感じる気持ちがあるのです」という言葉でした。子育てには、わからないこと、思い通りにならないことがいっぱい。そのたびに、泣いたり笑ったりして、子どもとお母さんが一緒に成長してくのだからです。最初から立派なお母さんなんて奇跡に近いとかで、まだお母さんでない私もちょっぴり安心。
お母さんも、これからお母さんになる人も、不安や悩みは誰かに話してください。SOSのサインが必ず解決の糸口を見つけてくれますから(佐々木)

いい汗かきますよ

ターゲット・バードゴルフは、市民スポーツ祭のほか、毎週火・金曜日にも行っています。若者男女を問わず気軽にできるスポーツです。みなさんもチャレンジしてみたいかがですか。問い合わせは私まで☎(863)3963



市ターゲット・バードゴルフ協会会長の斉藤哲郎さん(八橋三和町)

統計調査にご協力を!

事業所・企業統計調査が10月1日に行われます。この調査は、市がこれからの行政を考えていくうえで、大切な基礎資料となるものです。私たち調査員がみなさんの会社やお店にうかがった際は、ぜひご協力をお願いします。



市統計調査員協議会会長の篠ヶ瀬雅弘さん(寺内字児桜)

障害者の国体に出場

県代表として、宮城県で開催される障害者の国体に出場します。種目は車いすの砲丸投げとソフトボール投げ。毎日10キロのダンベルで鍛えていますから、ねらうは優勝です!応援してくれる友だちのために一大奮起します。



市身体障害者協会車いす区会の鈴木清隆さん(茨島六丁目)

広報クイズ



がんばってます。全市一斉スポーツ大会・東地区

8月24日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「ナミーとハギー」、問2が「9月1日」でした。

全問正解260通(応募総数273通)の中から、小西邑季さん(手形住吉町)、伊藤修さん(新屋松美ガ丘南町)、長谷川文子さん(新屋朝日町)、宮嶋長一郎さん(土崎港中央二丁目)、村山恭一さん(広面字近藤堰越)、伊藤隆夫さん(飯島緑丘町)、佐藤さとこさん(寺内字高野)、鈴木俱子さん(川尻新川町)、安藤忠さん(茨島六丁目)、石塚美代子さん(仁井田字西潟敷)の10のかたに図書券をお送りします。

9月の広報クイズは最終面です。よろしく!!